

射水市在宅医療・介護連携推進事業の紹介



射水市では、高齢者が医療や介護が必要になっても、可能な限り住み慣れた地域で自分らしい生活を続けることができるように、医療と介護の連携を推進しています。

射水市在宅医療・介護連携推進協議会の開催（年3回）

射水市医師会、射水市民病院、歯科医師会、薬剤師会、富山福祉短期大学、高岡厚生センター射水支所、訪問看護ステーション、地域連携室、居宅介護支援事業者連絡協議会、介護サービス事業所、地域包括支援センターの関係団体の代表者による「射水市在宅医療・介護連携推進協議会」をH28年度に立ち上げました。多職種連携がよりスムーズに進められるような体制づくりを推進していきます。

多職種連携研修会の開催（年3回）

医療や介護の知識を深めるとともに、顔の見える関係での連携強化を目的に、多職種による事例検討会及び研修会を行います。（射水市医師会へ委託実施）

射水市在宅医療・介護連携支援相談窓口の設置（H29.6月～）



地域の医療機関や介護関係者からの在宅医療・介護連携に関する相談等を受け、情報提供や連絡調整を行い、在宅療養支援を行います。

<対象者> 医療機関、介護関係者

<窓口> 射水市地域福祉課地域支援係 TEL51-6625 FAX51-6657

電話相談、来所相談（社会福祉士、保健師が対応します）

月曜～金曜、8時30分～17時

<対応内容> 在宅療養相談、医療・介護連携に関する相談や連絡調整
医療・介護サービス資源の情報提供など

「射水市医療・介護情報」ホームページの開設（H29.6月～）

医療や介護の情報を必要に応じて閲覧できるよう市ホームページに

[いみず医療・介護情報](#)

のバナーを設置します。

（市からのお知らせ、関係機関リンク集、研修会案内、各種連携シートのダウンロード等）

在宅医療推進に向けた市民への啓発

在宅医療や終末期をテーマとした講演会やリーフレットの配布を行い、在宅医療に関する市民の理解を深め、人生の最期をどう迎えるかを考えるきっかけづくりを行います。